

開催実施要項

※今大会は無観客で実施します。また、今後の状況で中止等の可能性もあります。
ご理解とご協力をお願いします。

- 1 大会名** 令和3年度福岡県高等学校総合体育大会卓球選手権大会中部ブロック予選会
(兼 全国高等学校総合体育大会中部ブロック予選会)
(兼 全九州高等学校体育大会中部ブロック予選会)
- 2 主催** 福岡県高等学校体育連盟 福岡県教育委員会
- 3 後援** 福岡市卓球協会
- 4 主管** 福岡県高等学校体育連盟 中部ブロック卓球専門部
- 5 期日** 4月29日(木) 男子シングルス, 女子ダブルス
5月1日(土) 男子ダブルス, (女子ダブルス)
5月2日(日) 女子シングルス, (男子シングルス)
5月8日(土) 男子学校対抗
5月9日(日) 女子学校対抗
※ 開会式, 閉会式は実施しない。
- 6 会場** 粕屋町総合体育館(かすやドーム) (4月29日)
〒811-2392 糟屋郡粕屋町1丁目1番1号 TEL: 092-938-2311
・福岡市立城南体育館 (5月1日, 2日, 8日, 9日)
〒814-0104 福岡市城南区別府6丁目14番22号 TEL: 092-851-0303
- 7 競技種目** ①男子学校対抗 ②女子学校対抗
③男子シングルス ④女子シングルス
⑤男子ダブルス ⑥女子ダブルス

- 8 競技規則** 現行の日本卓球ルールと以下の規定を適用する。
- (1) アドバイザーの資格は、大会申し込み時にエントリーされた監督または選手1名に限る。
ただし、個人戦においてはベスト8以上の試合からベンチコーチを認める。
- (2) タイムアウトは団体戦、個人戦ともにベスト8以上の試合に適用する。
- (3) 日本卓球ルールで、特に留意すること。
- ア 競技用のユニフォームは、(財)日本卓球協会公認マーク(JTTA)の付いたものとする。
- イ 学校対抗戦の選手は、ユニフォームの上をそろえる。
- ウ サービスのルールを正しく理解させておくこと。

- 9 競技方法**
- (1) 全種目11本5ゲームマッチのトーナメント方式とする。
- (2) 使用球は(財)日本卓球協会公認のプラスチックボール40mm+ホワイトとする。
- (3) 学校対抗の登録選手は4名~8名とする。ただし、外国籍選手は2名以内とする。
- (4) 学校対抗戦の試合方法は次の方法【4単1複】で行い、3ゲーム(試合)先取で決する。

順序	1	2	3	4	5
種別	S	S	D	S	S

※3番のD(ダブルス)は、1番、2番のS(シングルス)に出場した選手同士で組むことはできない。
なお、S(シングルス)はすべて異なる選手とする。

10 引率・監督

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長が認める当該校の副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、実習助手、常勤講師、部活動指導員(地方公務員法第22条の2に示された者)又は校長とする。個人の場合は校長の認める当該校又は他の学校の副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、実習助手、常勤講師、部活動指導員(地方公務員法第22条の2に示された者)又は校長とする。
- (2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険等(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
- (3) 監督は、ベンチに入るときは専用のワッペンを見えやすいところにつけること。

11 参加資格

- (1) 選手は学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。
- (2) 選手は本連盟加盟校の生徒で、本開催要項により参加の資格を得たものであること。
- (3) (財)日本卓球協会に登録された者(チーム)であること。
- (4) 年齢は2002年(平成14年)4月2日以降に生まれた者とする。
ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (5) チームの編成は、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒の混成は認めない。
- (6) 統廃合の対象の学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- (7) 転校・転籍後、6ヶ月未満の者の参加は認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)
ただし、一家転住等のやむを得ない事由による場合は、卓球競技専門委員会で調査し、高体連会長の承認があればこの限りではない。
- (8) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- (9) その他の事項については、全国高等学校体育連盟・九州高等学校体育連盟大会開催基準要項の参加基準に準ずる。
- (10) 参加資格の特例
 - ア 上記(1)、(2)に定める生徒以外、(3)～(9)の大会参加資格を満たし、かつ本連盟が承認した生徒については、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
 - イ 上記(4)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は同一競技3回限りとする。
 - ウ 学年の区分を設けてある課程に在籍する生徒の出場は、3学年までとする。

12 参加制限

- ・学校対抗戦(4名から8名までによる1チーム)
- ・シングルス(県大会推薦選手を除いて12名以内)、ダブルス(6ペア以内)
- ・外国籍留学生(永住権を有する外国籍選手は除く)は学校対抗戦に2名以内の登録、1試合につき1名が1回のみ(S・Dを問わず)出場できる。

13 参加申込

- (1) 高体連の参加申込に記載される生徒個人情報について
利用目的等
 - ・大会競技プログラムまたは福岡県高等学校体育連盟ホームページへの掲載
 - ・参加資格の確認(年齢・転校等)
 - ・競技成績については学校名・氏名・成績(記録)のみ公表することとする。参加申し込みの提出により、申込書記載の生徒の個人情報は、上記利用目的に使用する旨の承諾を得たものとする。

(2) 申し込みは、**郵送とメールの両方を行う。**

シングルス入力用、ダブルス入力用、学校対抗戦入力用に選手の氏名等を入力すると自動で印刷用に転記される。転記された印刷用だけを印刷し、校長印を押し郵送する。

男女ともに参加する学校は、男女別々にファイルを作りメールに添付する。

(ア) 郵送の申込先

〒814-0155 福岡市城南区東油山4-20-1 TEL: 092-862-6575

博多工業高等学校 八尋 吉明

(イ) メールを送信先

fukuoka.chubu.tabletennis@gmail.com

メール添付はファイルの名前を「2020IH 学校名(男子 or 女子).xls」で送信

(3) 申込期限

令和3年4月16日(金)必着

個人戦の変更は認めないが、学校対抗戦のメンバーの変更は、監督会議当日まで認める。

(4) **選手及び保護者から大会参加同意書を取り、校長責任のもと申し込みをする。**

また、回収した参加同意書は各学校で保管する。

14 表彰 各種目共に第3位までを表彰する。

15 取得制限 県大会出場数 学校対抗 (男女ともに8校)

シングルス (男女ともに32名)

ダブルス (男女ともに16組)

16 新型コロナウイルス感染症防止にかかる対応

(1) 無観客試合とする。

会場内の出入りは大会役員、引率責任者、指導者、監督、登録選手のみを原則とする。

(2) 試合前後の握手、チェンジエンドを行わない。また、卓球台の上で手を拭かない。

(3) 握手やハイタッチなどの身体的接触、近距離での発声を厳禁とし、応援は拍手のみで行う。

大きな声での会話や応援を避けること。

(4) ミーティングは3密を避けることを心掛ける。

(5) 試合中以外はマスクを着用することを原則とする。

(6) 各校でアルコールなどの消毒薬を準備し、手指消毒を心掛けること。

(7) 換気のため、窓、ドアを開けることがある。

(8) **別紙の大会参加同意書を選手及び保護者から受け取り、校長責任のもとで申し込みを行う。同意書は各学校で保管すること。**

(9) **別紙の健康状態申告書をコピーし、試合当日、各校ごとに入場者全員分をまとめて本部に提出すること。**

(10) **別紙の注意事項を徹底させること。**

17 その他

(1) 引率責任者は、選手の行動に対してすべての責任を負うものとする。

(2) 監督会議には必ず当該校の卓球部顧問が出席すること。困難な場合は代理でも可能とする。

(3) 会場の美化に努め、ゴミの持ち帰りを徹底にご協力ください。

(4) 会場駐車場には限りがあります。各校1台分の駐車券を当日お渡しします。

18 問合せ先 東福岡高等学校 柳沢 清伸 TEL: 092-411-3702